



「生活 Can do」を用いた生活に関する日本語教育プログラムのための 日本語講師育成研修募集要項

「日本語教育とわたし」

—自己表現がうまれることばの学びをともに考え実践する—

山梨県では生活者のための日本語教育プログラム（「日本語教育の参照枠」に基づく「生活 Can do」を用いた「生活」に関する日本語教育プログラム、以下「やまなしプログラム」という）を開発しているところです。「やまなしプログラム」は、外国にルーツのある住民が自立した言語使用者として自分らしく生活できるようになることを目的に、日本語教室の参加者同士で「ことばの活動」を行う実践プログラムです。

本研修では「やまなしプログラム」における日本語講師（オンライン基礎日本語教室講師）の在り方を研修に参加する皆さんとともに考え、ともに教室で実践していきます。対等な関係性のもと、意見交換し、考え合い、学び合う研修です。なお、本研修は、早稲田大学名誉教授、細川英雄さんをコメンテーターに迎えた貴重な機会です。

1. 研修概要

1) 目的

「やまなしプログラム」におけるオンライン基礎日本語教室を担当する日本語講師の育成及び学び合いによる日本語講師のコミュニティ形成

2) 日程

2024年11月～2025年3月（土曜日 10:00～12:00） 全6回

（2025年1月からはオンライン基礎日本語教室の講師としてご担当いただきます）

3) 形式

オンラインミーティング（ZOOM 使用）

4) 内容

- 第1回 11月9日(土) 「私」の日本語教育への関心について
「やまなしプログラム」の目的、目標とオンライン教室について
- 第2回 11月16日(土) 研修への参加動機について意見交換する
- 第3回 11月16日～11月29日 (各自)
—オンライントライアルクラスの動画視聴—
- 第4回 11月30日(土) オンライントライアルクラスの実践動画について意見交換する
- 第5回 12月7日(土) オンライントライアルクラスの実践動画について意見交換する
オンライン基礎日本語教室のプログラムについて
- 第6回 3月8日(土) 実践のまとめ
全体の振り返りと来年度の教室について

5) 研修費用

無料(通信環境に係る費用は自己負担)

6) 参加要件

下のいずれかに当てはまる方で、オンライン基礎日本語教室講師が担当できる方

- ① 日本語教師の方
- ② 日本語教師としての要件¹をお持ちの方(経験は問いません)

※登録日本語教員の要件は必要ありません

※日本語教育について勉強中で研修参加をご希望の方はご相談ください

〈オンライン基礎日本語教室スケジュール〉

2025年1月～3月上旬 週3回(火・水・木 19:30～21:00)、全26回

※オンライン初期日本語教室は1クラス開講予定、1クラス26回を複数の講師が交替で担当します
(26回全てに参加できなくても大丈夫です)

¹ 次のア～エのいずれかを満たす者

ア. 大学又は大学院で日本語教育専攻もしくは副専攻を履修修了かつ当該大学を卒業又は大学院の課程を修了した者 イ. 学士の学位を有し日本語教師養成講座(420時間単位以上)を修了した者 ウ. 公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語教育能力検定試験に合格した者 エ. ア～ウと同等以上の能力がある者

7) 募集人数

6名まで

8) 募集期間

2024年10月3日(木)～10月31日(木)

9) 応募方法

次のフォームよりお申込みください

<https://forms.gle/uNi5KKkjvxAAWVmp6>

2. その他(注意事項等)

1) 日本語の教え方を学ぶ研修ではありません

参加者との意見交換や省察により、学習者の自己表現につながる活動と学びを考える研修です

2) 研修では考えていることや意見交換による気づきなどをまとめます

言語化することにより考えが深まり自己成長につながると考えるからです

3) オンライン基礎日本語教室講師としてご担当いただく際は山梨県地域日本語教育推進事業の基準に基づき報酬をお支払いします。

4) 本研修は「令和6年度山梨県地域日本語教育推進事業」(文部科学省所管令和6年度地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業を活用した山梨県の実施事業)の一環で実施します。内容の改善や文部科学省等への事業報告を目的として、学習会の様子を録音・録画するとともに振り返りのデータの一部は個人が特定されない形で山梨県及び文部科学省に報告します。また、これらのデータは各種事例発表や山梨県のホームページ等において使用場合があります。ご同意の上、ご参加ください。

5) 都合により参加が難しい研修日程がある場合、またオンライン基礎日本語講師を担当することに心配な点がある方は、応募前にご相談ください

3. 参考文献 (研修では使用しませんが、興味がある方は手にとってみてください)

細川 英雄(監修)、マルチェッラ・マリオッティ、市嶋 典子(著)『「活動型」日本語クラスの実践 ―教える・教わる関係からの解放―』(スリーエーネットワーク、2022)

4. 問い合わせ、事前相談

メール：y-nihongo@yia.or.jp

TEL：090-7705-7513

山梨県地域日本語教育総括コーディネーター 古屋 玲子

以上